

「エコプロ Online 2021」 および「エコスタディールーム Online」に出展 ～ライブセミナー動画を通じ持続可能な地域づくりの取り組みを紹介～

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田 卓也 イオン株式会社名誉会長相談役）は、11月25日（木）～12月17日（金）、日本最大級の環境展示会「エコプロ online2021」および「エコスタディールーム online」にオンライン出展します。

今回のオンライン出展は、当財団にとってコロナ禍での新たな試みです。場所・時間・天候などの制約を受けずパソコン・タブレットで閲覧できる出展スタイルで、より多くの皆さまに参加していただけます。

「エコプロ 2021」の全体テーマ「持続可能な社会の実現に向けて」のもと、イオン環境財団が多様なステークホルダーと連携し、環境課題を中心に持続可能な地域づくりに向けた取り組みを紹介します。ユネスコエコパークでのオンラインエコツアー、小学生とリモートセンシング技術を活用した炭素蓄積量の調査、高校生が日ごろ学校単位で取り組んでいる「エコ活動」の発表などを動画にてライブ配信を行います。

[出展概要]

期 間：11月25日（木）～12月17日（金）

（初日は10時から、最終日は17時まで。会期中は24時間視聴可能）

当財団のイン展示ブース：

エコプロ online2021

（事前登録制）<https://sdgs.nikkeioneon.jp/invitation/49850618352a0a6197>

環境学習パビリオン **エコスタディールーム Online**

（事前登録不要）<https://sdgs.nikkeioneon.jp/exhibitors/SL00170>

（公式サイト：<https://eco-pro.com/2021/sdgs/>）

[当財団の主な内容]

◆綾ユネスコエコパークでのオンラインエコツアー



このツアーでは、里山の自然、文化、人から学ぶ持続可能な社会をテーマに、「綾町イオンの森」をはじめ綾ユネスコエコパークで撮影した映像で、生物多様性や人と自然との共生について、紹介しています。

◆「南島原イオンの里山」で炭素蓄積量を調査



南島原市の小学生と「南島原イオンの里山」で成長している木々の炭素蓄積量をリモートセンシング技術を活用した調査を通じ、森の役割を紹介しています。

◆第9回（2020年度）「イオンエコワングランプリ」最終審査会の出場高校による活動紹介



日ごろ取り組んでいるエコ活動について紹介しています。
※「イオン エコワングランプリ」は参考ページをご参照ください。

ご参考

■公益財団法人イオン環境財団について

当財団は、1990年「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと設立されました。時代とともに変化する環境課題に応じた事業を継続実施しており、現在は「イオンの森づくり」「助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4事業を中心にステークホルダーの皆さまとともに環境活動に取り組んでいます。

<公益財団法人イオン環境財団>

ホームページ：<http://www.aeon.info/ef/>

Facebook：<https://www.facebook.com/aeonkankyozaidan/>

Instagram：https://www.instagram.com/aeon_ef/

■連携事業

[日本ユネスコエコパークネットワークとの連携]

当財団は、2017年に日本各地のユネスコエコパークが組織する、日本ユネスコエコパークネットワークと、国内初となる連携協定を締結しました。同協定は“生態系の保全”と“持続可能な利活用”の調和を目指し、日本のユネスコエコパークにおける保全機能、経済と社会の発展、学術的研究支援という3つの分野に関して連携して取り組むものです。

連携事項：

- ・生物多様性の保全
- ・持続可能な資源利用と発展
- ・ユネスコエコパークを利用した環境教育
- ・ユネスコエコパークの価値と知見の啓蒙



[リモート・センシング技術センターとの連携]

「イオンの森づくり」にリモートセンシング技術を活用し持続可能な地域づくりを目指すため、2019年7月、一般財団法人リモート・センシング技術センターと連携協定を締結しました。このたびの協定は、当財団が地域の皆さまなどのステークホルダーとともに取り組む「イオンの森づくり」に、リモートセンシング技術を活用する事で、持続可能な地域づくりを目指して取り組むものです。

連携事項

- リモートセンシング技術を活用した持続可能な地域づくり
- ・イオンの森づくり
 - ・環境教育の実施



ミニ環境教室（イオンモール幕張新都心）

[イオンエコワングランプリ]

次代を担う高校生が日ごろ学校単位で取り組んでいる「エコ活動」を募集し、その取り組みを表彰する「イオン エコワングランプリ」は2012年に公益財団法人イオンワンパーセントクラブが開始した事業です。第10回となる本年度より、当財団が共催し、若い世代が環境問題について考え、行動するきっかけとなることを願い、地球の未来を担う高校生の優れたエコ活動を顕彰します。